

平成 23 年 10 月 5 日

福島大学東日本大震災総合支援プロジェクト

緊急調査研究課題

福島大学では、3 月 11 日の大地震と津波の発生およびその後の原子力発電所被災・放射線物質拡散という事態を受け、総合支援対策として緊急調査研究を実施することとなり、テーマを公募しました。

緊急調査研究を実施した趣旨は、今後の震災等の災害を予防するあるいは、同様の災害が起こった場合の避難対策および早急な復興対策立案に資するべく、大震災発生直後である今の時点でなければ得られない情報等を収集し、それをもとに調査研究報告書をまとめるという目的で実施に踏み切りました。

4 月 15 日の公募締め切りまでに申し込みがあった中から 35 件の調査研究が実施されました。

現時点で調査研究報告書を閲覧可能なものは裏面表の 19 件です。福島大学のホームページの <http://gakkei.net.fukushima-u.ac.jp/report/> にて P D F でダウンロードすることができます。

(お問い合わせ先)

研究協力課

電話：024-548-8009

所属学系/ プロジェクト研究所	代表者	調査研究課題
1. 自治体関連		
社会・歴史学系	佐々木 康文	東日本大震災における自治体広報の役割とその問題点に関する研究
2. 原子力防災関連		
経済学系	十河 利明	アメリカの原子力事故対応
機械・電子学系	山口 克彦	原発事故に伴う福島県内での放射線の現状調査
物質・エネルギー学系	佐藤 理夫	放射性物質により耕作できない農地で生産された燃料の安全性評価
3. 復興計画支援関連		
法律・政治学系	新村 繁文	東日本大震災復興プロセスにおける権利擁護ニーズとそれを支える法制度に係る総合的研究
社会・歴史学系	阿部 浩一	福島県における被災歴史資料の救出事業と自然災害史の再構築に関する調査研究
経済学系	小島 彰	東日本大震災による水産業の被災状況の把握と復興方向の検討に関する研究
経済学系	清水 修二	震災および原発事故に係る被害補償と生活再建に関する法的・経済的研究
経営学系	櫻田 涼子	東日本大震災におけるリスク対応に関する研究 ―雇用・生産・消費の側面から―
数理・情報学系	石岡 賢	地場産業産品の現状と今後の展開について
地域ブランド戦略研究所	西川 和明	原発事故が福島県産農産物および同加工品の販売に与えた影響と今後の市場確保に必要な販売促進策に関する調査研究
4. 子ども支援関連		
人間・心理学系	生島 浩	被災児童・生徒の受け入れに伴う学校安全と子どもの心の危機管理に関する研究
人間・心理学系	鈴木 庸裕	学校防災と地域災害復興をつなぐ人材育成に関する調査研究―県内外避難地での子ども・家庭・学校支援への初動期対応調査―
人間・心理学系	筒井 雄二	多重災害ストレスが児童期および幼児期の精神的健康に及ぼす影響
文学・芸術学系	三浦 浩喜	震災復興のための長期的教育支援・地域文化支援にかかわる基礎調査
健康・運動学系	小川 宏	東日本大震災によるスポーツ大会実施状況と被災地のスポーツ活動状況に関する調査
地域スポーツ政策研究所	黒須 充	被災地の子どもたちを対象としたスポーツ支援に関する調査研究
5. 災害健康医療関連		
健康・運動学系	杉浦 弘一	東日本大震災被災者における避難所生活中の身体活動量の調査
健康・運動学系	杉浦 弘一	東日本大震災に被災した高齢者の運動機能維持のための運動支援